
広島県版 OQ通信 第1号

メールマガジン（平成 29 年 9 月 27 日配信）

本メールは、広島県「被災建築物応急危険度判定士」の登録をいただいている方へお送りしています。広島県の建築行政の推進につきましては、平素から御理解と御協力をいただき、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

このメールマガジンは、被災建築物応急危険度判定に関する連絡や情報をご案内するためのツールの一つです。次のとおり、広島県版OQ通信第1号メールマガジンを発行します。

////////////////// I N D E X ////////////////////

1. メールマガジンを始めました
2. ホームページをリニューアルしました
3. 連絡訓練を実施します
4. 判定士登録講習会を開催します
5. 更新登録をお願いします
6. 県外への転出について
7. 被災建築物応急危険度判定全般について

//////////////////

■ 1. メールマガジンを始めました —————

広島県から被災建築物応急危険度判定に関する連絡や情報等を定期的にメールマガジン「広島県版 OQ通信」でお知らせすることになりました。

同時に広島県ホームページにもこのメールマガジンのバックナンバーを掲載していきますので、今後ご活用いただければと思います。

また「全国版OQ通信」というものが全国被災建築物応急危険度判定協議会において毎年発行しておりますので、こちらもお覧になってください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/oq/oqindex41.html>

■ 2. ホームページをリニューアルしました —————

被災建築物応急危険度判定に関する総合窓口（広島県版）のホームページを開設しました。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/>

<ホームページで確認できる内容>

- ①広島県からのお知らせ
- ②メールマガジン「広島県版 OQ通信」
- ③広島県内の判定士登録者数
- ④全国の応急危険度判定の実施状況

- ⑤広島県内の応急危険度判定の派遣状況
- ⑥全国版OQ通信
- ⑦応急危険度判定マニュアル・調査の流れ（動画）
- ⑧過去の活動・実施状況
- ⑨新規登録手続き
- ⑩更新登録申請
- ⑪メールアドレス登録及び更新
- ⑫他都道府県への移転に伴う手続き

■ 3. 連絡訓練を実施します

南海トラフ巨大地震等の大規模地震発生がひっ迫する中、平成28年4月には、熊本地震が発生する等、大地震はいつどこで起こってもおかしくない状況です。

広島県では大地震時の判定実施体制を強化するための取組のひとつとして、メールアドレス登録者を対象として、連絡訓練（年に1回程度）を実施する予定です。（連絡訓練への参加は強制するものではありません。）

実施時期等は、決まり次第、メールマガジン及び広島県ホームページにてご連絡させていただきます。

■ 4. 判定士登録講習会を開催します

平成29年度被災建築物応急危険度判定士登録講習会（新規登録）を開催します。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/oukyu03.html>

<広島会場>

11月22日（水）12：30～16：00
広島県情報プラザ 地下「多目的ホール」
（広島市中区千田町3-7-47）

<福山会場>

12月12日（火）12：30～16：00
広島県福山第1庁舎「141会議室」
（福山市三吉町1-1-1）

広島県では、平成29年3月31日現在で、2,202名もの方に判定士として登録していただいています。ただし、大規模地震の被害規模を考えると、3,000名程度の登録が必要と想定しており、現状では不足している状況です。

職場の同僚の方等、判定士にご登録いただける方がいらっしゃいましたら、是非、本講習会の案内をお願いします。

■ 5. 更新登録をお願いします

（平成24年度新規登録又は更新登録の方のみ）

判定士の登録は、5年毎の更新となっています。

今年度は平成24年度に新規登録又は更新登録された方が対象となります。

有効期限の2か月前頃に県から更新登録の依頼文をお送りしますので、引き続きご協力をお願いします。

